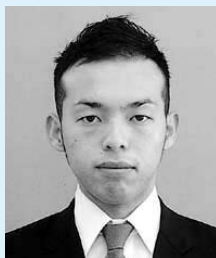


3月例会 Information	1・2
みんなで防災を考えよう 心がけよう小さな防災！ そのときあなたは何かできるのか！	
4月例会「コミュニケーションセミナー」予告	3
5月例会「わんぱく相撲鶴岡・田川地区大会」予告	4
1・2月例会報告	5
地域外活動アルバム	6
2009年度 新入会員 募集案内	6

*1 JAYCEE…アクセントは頭に置き、ジェイシーと読む。青年会議所会員個人を表す。

3月 例会 Information

みんなが防災を考えよう 参加無料
心がけよう小さな防災！
そのときあなたは何かできるのか！



担当委員会
政策委員会 ● 委員長
齋藤 亮一
Ryouichi Saito

私達が住むこの日本は地震大国です。そのために私達は万一のときの備えとして日頃から防災を心掛けていくことが重要です。しかし、我々が住むこの土地は幸いな事に大きな地震災害も無く今日に至ります。本当に日常的な防災が必要であるのかを、鶴岡市の現状を把握することによって理解し、相互の助け合いがいかにか大切かを知る必要があります。また、日頃から私達JCメンバーが地域のリーダーとして率先して災害について学び、地域の人々と連携の輪を築いていくことがこれからの使命であり、地域に「災害に強いまちづくり」を提唱していくことが我々の課題であります。

当日は地震を体験できる車両や緊急地震速報の体験など様々なイベントを盛り込み、非常食である炊出しの無料配布も行います。被災地・宮城県栗原市での体験談や、国立鶴岡工業高等専門学校の澤教授による地震のメカニズムと鶴岡の現状、そして行政の視点から鶴岡市危機管理課より講演をしていただきます。また、手話通訳や要約筆記を取り入れ、広く一般の方々に伝えることができればと考えます。

私自身、先日の岩手・宮城内陸地震を肌で感じ、実際に被災された方々(市民・行政)の意見を聞いてきました。

この会を通して日ごろ災害とは無関係であると思われがちなこの鶴岡の人々に、まずは現状を理解していただきたいと考えます。その上で各々に判断していただき、「防災の心得」の一步を踏み出してもらえれば最高です。

また地域間のコミュニケーションが不足している現代において、災害時のネットワークは大変重要となります。災害という幅の広い課題ですが、全力を傾注して参りますので是非この機会に参加いただきますようお願いいたします。

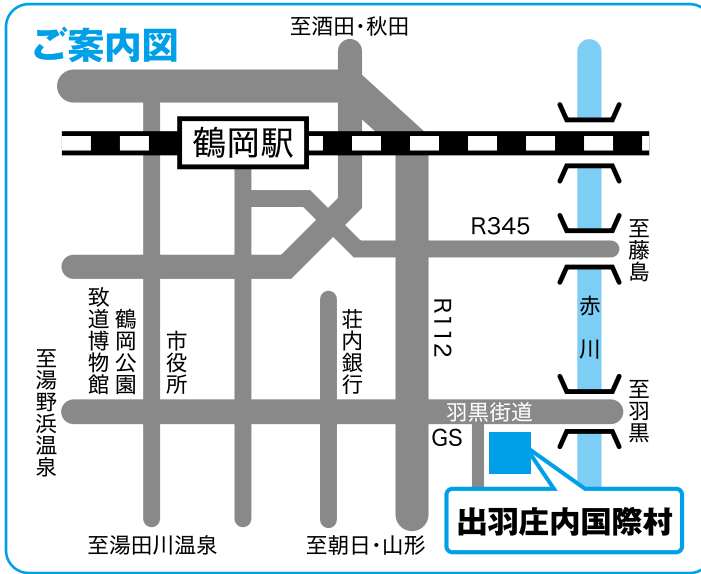
2009
March
Vol.2



講演会
「地震のスペシャリストが語る郷土鶴岡の現状」
講師 **澤 祥氏**
国立鶴岡工業高等専門学校 教授

「聞いてみよう！わが街の防災システムについて」
講師 **安達 優氏**
鶴岡市市民部危機管理課 主査

「その時 6・14岩手宮城内陸地震の震災地では!？」
講師 **佐藤 浩君**
(社)栗原青年会議所 直前理事長



2009年
期日 3月8日(日)
受付開始 12:30～

場所 出羽庄内国際村
山形県鶴岡市伊勢原町8-32

みんなで防災を考えよう

参加無料

心がけよう小さな防災!
そのときあなたは何かできるのか!

2009年
期日 3月8日(日) **場所 出羽庄内国際村**
 受付開始 12:30~ 山形県鶴岡市伊勢原町8-32



**炊き出し試食
 防災グッズ展示
 手話通訳、要約筆記他**

緊急地震予測システム
 パネル展示、実演(体験)

同時開催

12時~13時 地震体験車 12時~
 はしご車

講演会

マイ箸持参をお願いします。(マイ箸運動ご協力下さい)

地震のスペシャリストが語る郷土鶴岡の現状。

講師 澤 祥氏	国立鶴岡工業高等専門学校 教授
講師 安達 優氏	鶴岡市市民部危機管理課 主査
講師 佐藤 浩君	(社)東洋青年会議所 直前理事長

タイムスケジュール

12:00~13:00	防災展示・はしご車体験 地震体験車(一回目)稼働 防災グッズ・緊急地震速報 体験
12:30~	一般受付開始
13:00~15:00	講演会(手話通訳・要約筆記あり)
15:00~15:40	地震体験車(二回目)稼働 炊出し試食

お問い合わせ

(社)鶴岡青年会議所 TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090
 E-mail: office@tsuruoka-jc.info URL: http://www.tsuruoka-jc.info

鶴岡市危機管理課 TEL 0235-25-2111 FAX 0235-24-9071
 E-mail: tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp URL: http://www.city.tsuruoka.lg.jp/

タイムスケジュール

12:00~13:00	防災展示・はしご車体験 地震体験車(一回目)稼働 防災グッズ・緊急地震速報 体験
12:30~	一般受付開始
13:00~15:00	講演会(手話通訳・要約筆記あり)
15:00~15:40	地震体験車(二回目)稼働 炊出し試食

マイ箸持参でお願いします。 (マイ箸運動ご協力下さい)

主催 (社)鶴岡青年会議所
 後援 気象庁酒田測候所・山形県庄内総合支庁・鶴岡市
 鶴岡市社会福祉協議会・鶴岡商工会議所・鶴岡地区医師会
 国立鶴岡工業高等専門学校
 協力 あやや新鮮組・(株)大滝商会

お問い合わせ

(社)鶴岡青年会議所 〒997-0802 山形県鶴岡市伊勢原町8-5
TEL 0235-24-0377 FAX 0235-22-5090
 E-mail: office@tsuruoka-jc.info URL: http://www.tsuruoka-jc.info

鶴岡市危機管理課 〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町 9-25
TEL 0235-25-2111 FAX 0235-24-9071
 E-mail: tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp URL: http://www.city.tsuruoka.lg.jp/

同時開催

はしご車・ 地震体験車 12時~



炊き出し試食 防災グッズ展示 手話通訳、要約筆記他

緊急地震予測システム
 パネル展示、実演(体験)

4月例会予告

人間関係を円滑にする講座・セミナー企画



担当委員会

広報委員会 ● 委員長

木村 修平

Shuhei Kimura

これまで我々(社)鶴岡青年会議所は、明るい豊かな社会を築くために日々活動をしてまいりました。明るい豊かな社会の重要な要素の一つに円滑な人間関係の構築が挙げられます。しかしながらIT分野の発展とともにメール人口は増えて、一般的になってきたため、お互い向き合っているコミュニケーションが減ってきています。また、核家族化、地域コミュニティーばなれもあり、人と人とのつながりも薄くなってきています。この結果、今企業内における、人と人とのつながりも薄くなってきているのではないのでしょうか？。自分の部下が何を考えているのかよく把握できていないという悩みや、上司にうまく報告が伝えられていなかったという経験がある方も少なくないはずです。

今年の(社)鶴岡青年会議所では「和」をテーマに、上記の問題点にも深くかかわってくる、思いやり運動や協力しあうこと、なごみを創造すること

などを行っており、その効果を深めるためにはコミュニケーションの向上が必要不可欠です。



講演講師 (予定)

YBC山形放送 ● アナウンサー

小川 香織 さん

Kaori Ogawa

広島県出身、お茶の水女子大学卒業。1995年にYBC入社。同僚アナが「小川ワールド」と呼ぶ彼女の天然キャラクターは、ラジオ番組等で独特の世界観を発揮している。

【現在の出演テレビ番組】
ビヨ卵ワイド430

例会 Information (予定)

- 開催日/4月18日(土)
- 時間/18:30受付開始 19:00セミナー開始
- 場所/出羽庄内国際村 1F大ホール

参加無料 ※ただし事前に申し込みの必要があります。

※詳しくは鶴岡青年会議所(0235-24-0377)までお問い合わせください。

5月例会予告

青少年事業

今年もわんぱく相撲大会を計画しております。



担当委員会

青少年委員会 ● 委員長

叶野 孝志

Takashi Kanou

わんぱく相撲は1976年に、社団法人東京青年会議所が東京23区全域に運動として展開した事に始まります。その後、1981年に社団法人東京青年会議所が財団法人日本相撲協会と協力して全国の教育委員会、各地青年会議所へ普及運動を行い今年で全国大会も25回目をむかえます。

以上のような経緯を踏まえ、鶴岡の地においても地域との交流とともに、日本の国技である相撲を通じて子供たちの健全な育成と体力の増進を目的に鶴岡田川地区大会を毎年行っています。

地域の子供たちに日本の「国技」である相撲を通じて心身の鍛練と健康の増進をサポートし、勝敗だけにこだわることなく、勝つことの喜びや負けることの悔しさを体験してもらい、勝者を称え、敗者への思いやりを育める場を、地域の大人達が協力・提供し、父兄や教育委員会、相撲関係者等、関係諸団体との交流を深め、地域貢献に資する事業としていきます。そしてふれあい相撲教室を行うことによって1・2年生にも相撲という競



去年の大会風景

技に興味を持っていただき来年以降の大会参加者増加へつなげてゆくことを目的とし、そして子どもたちの勝負を目の当たりにすることで真摯に『相撲』に取り組む姿勢や純真な心を青年会議所メンバーも再認識し、これからの青年会議所活動や自らの仕事に役立て、事業の運営・遂行能力の向上を図るとともに、この事業を通じてメンバーが青年会議所の運動を地域に発信する力を身につけられればと思います。

自身初のわんぱく相撲担当委員会ということでわからない点等あるかもしれませんが、委員会メンバーには経験者も多数いる委員会ですのでメンバーから支えて頂きながらやっていきたいと思います。また、青年会議所メンバーには地域の方々や多数の子供たちとの交流の場ともなりますので多数の参加とご協力の程お願いしたいと思っています。

最後に、前年度以上に盛り上がり楽しめるそしてけがや事故のない鶴岡田川地区大会にしたいと思っていますのでよろしく願いいたします。

●これらの例会の詳細につきましては決まり次第、順次ホームページでお知らせいたします。



鶴岡青年会議所

検索

1月例会報告 January Report

事業説明会・新年賀詞交換会



◆担当委員会

地域コミュニティ委員会◆委員長

堀 愛彦

Naruhiko Hori

今年最初の例会、新年賀詞交換会が1月17日 東京第一ホテルにて行われました。現役メンバー63名に、来賓、OB OG、オブザーブを合わせて合計109名という多くの参加をいただきました。今年度の事業方針を発表させていただいたり、外部の方との交流を深めたりなど、今年の事業初めとして、メンバー全員の気持ちを高めていくためのきっかけを作ることが出来ました。また、理事長による今年のスローガン、「和」という文字の書初めが行われ、青年会議所の方向性をひとつにまとめていく決意を新たにしました。



今年の方針を説明する理事長



ユーモアあふれる市長の祝辞



今年のテーマを書初め

2月例会報告 February Report

3LOM 合同例会 「山形ブロック協議会会長公式訪問」



◆担当委員会

交流委員会◆委員長

三浦 成希

Shigeki Miura

庄内3つの青年会議所、(社)酒田青年会議所、(社)庄内中央青年会議所、(社)鶴岡青年会議所が合同で2月例会「ブロック会長公式訪問」を行いました。

内容は日本青年会議所基本方針のプレゼンテーション、山形ブロック協議会事業説明、各エリア会議所事業説明でした。

庄内町での例会、しかも天候の非常に悪く、多くのメンバーが参加し、今年の山形ブロックの方針を聞くだけでなく、(社)鶴岡青年会議所の事業アピールも行うことが出来ました。

今後の各青年会議所の事業に期待を持てる内容だったのではないのでしょうか？今年1年の決意も新たに、青年会議所メンバーとしての誇りを持って活動してまいります。



ブロック会長の今年の方針説明



メンバーの決意を一つに!!

京都会議

まず、京都会議とは？ですが、1966年11月、JCI世界会議が、日本で2番目の地として京都で開催されました。また翌年の1月19～21日には(社)日本青年会議所の通常総会も京都で開催されるに至り、それ以来、(社)日本青年会議所の新年度のスタートとなる通常総会を始めとする諸会議を、『京都会議』と総称しています。

この歴史ある京都会議は、(社)日本青年会議所メンバーが一堂に会し、その年の素晴らしい活動のスタートをきる場であると同時に、(社)日本青年会議所の全国メンバー、JCI外部へ伝える場として重要な位置づけとなっています。

今年も(社)鶴岡青年会議所から多くのメンバーが参加いたしました。



京都会議参加の記念写真



城下町シンポジウム福知山大会のアピール隊



京都会議に参加した東北地区メンバーの懇親会

(社)日本青年会議所 東北地区協議会 (社)日本青年会議所 東北地区山形ブロック協議会 活動

(社)日本青年会議所東北地区協議会、(社)日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会とは、(社)日本青年会議所の一部で、東北地方や山形県単位での広域活動のためのものです。政策提言など、さまざまな活動を行っています。その構成員は各青年会議所からの出向者で組織されています。(社)鶴岡青年会議所からも多くのメンバーが出向しており、その活動の一部を紹介いたします。



東北セミナー出向の渡辺君



日本青年会議所会頭と理事長



アカデミー委員会出向メンバー



今年アカデミーの塾長を務める佐藤君の緊張のスピーチ



アカデミー委員会の参加メンバー



山形ブロック新春祝賀会鏡開き

2009年度 (社)鶴岡青年会議所 新入会員 募集中!

仕事が忙しいあなたにこそ青年会議所(JC)入会をお勧めします!

なぜなら青年会議所は、あなたと同じ働き盛りでハードスケジュールの青年経済人で構成されているからです。

Q. 入会すると どんなメリットがあるの?

A. 自分自身の成長という得難いメリットがあります。

—— 経営者、ビジネスマンとして

JC活動を通じて学んだ指導力は、ビジネスの世界でも素晴らしい効果を発揮するでしょうし、家庭や地域においても大いに役立つことでしょう。様々な立場、職種の方々と話をすることによって、自分を別の角度から見ることができ、その中で貴重なヒントを得たり、将来の方向を見つけ出したりすることも可能です。

—— 友達づくり、人脈づくりとして

鶴岡JCメンバーは勿論のこと、日本全国や世界各地に多くの仲間を作ることができます。その中で心を許し、腹を割って話し合える親友を得ることも出来ます。

—— 自己鍛錬の場として

大勢の前で話や発表をする場が多いので、自然に話し方がうまくなり表現力も養われます。また、効率的な会議の進め方も修得できます。

その他、メリットは無限にあります。それらはあなたの参加意欲と情熱によって産み出されてきます。

Q. 活動の目的は?

A. 「明るく豊かなまちづくり」に貢献することです。その結果、メンバーが一致団結し、我々のまちが良くなっていくと共に、JCの三信条である、「奉仕・修練・友情」の精神が養われていきます。

Q. 活動の内容は?

A. 赤川花火大会や各種市民シンポジウム、わんぱく相撲大会など、様々なまちづくり活動を行なっています。詳しくはホームページをご覧ください。

Q. 女性メンバーもいるのですか?

A. JC活動に性別は関係ありません。男女両方の観点があつてこそ地域社会への奉仕活動も活きたものになります。是非とも女性の方も入会をお勧めします。

Q. メンバーはどのような職業の方が多いのですか?

A. 企業経営者や自営業者が大半ですが、会社員、公務員の方も少なくありません。企業から研修の一環として入会される方もおります。



新入会員募集要項

◎ 鶴岡市、三川町に居住、または勤務している20歳から40歳の青年会議所運動の精神に賛同し、「明るい豊かな社会づくり」を志す青年

◎ TEL.0235-24-0377 FAX.0235-22-5090

※その他、応募条件、予備登録手続、入会希望者説明会等の詳細についてはホームページをご覧ください。



第十九回 2009年全国デザイン花火競技会

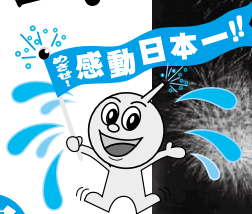
赤川花火大会

Over The Rainbow

～ 夜空の魔法使い ～

2009.8.9 日

今年もやります! 日曜開催!



pm6:45 Opening - pm7:15 Start
赤川河畔 山形県鶴岡市(羽黒橋から三川橋)

観覧席販売、詳しい内容に関しましては決定次第、ホームページにてお知らせ致します。